

# 目次

はじめに	i
<b>1章 救命救急の基礎基本</b>	<b>1</b>
もし、学校でそれまで元気に過ごしていた子どもや教職員が、突然、目の前で倒れたら…?!	
1 緊急度・重症度判断の基礎基本	
1. 救命の連鎖の「早期認識」	2
2. ぱっと見てABC	2
3. ABCDEアプローチ	2
4. ゴールデンアワー・プラチナタイム	2
5. 救急時の初期対応に関する概念と理論	2
2 救急搬送の基礎基本	
1. 救急搬送のための「通報」	4
2. 一次救命処置	5
3. 救急隊へのバトンタッチ	5
資料Ⅰ	6
<b>2章 救命救急の場面別にみたフィジカルアセスメント</b>	<b>7</b>
救命処置が必要な傷病と学校	
1 心停止	
1. フィジカルアセスメントの項目と判断	8
2. 応急手当の方法	10
3. AED	12
2 アナフィラキシー	
1. フィジカルアセスメントの項目と判断	13
2. 応急手当の方法	18
3. アドレナリン自己注射薬（エピペン®）	18
資料Ⅱ	21
3 頭部打撲	
1. フィジカルアセスメントの項目と判断	22
2. 応急手当の方法	25
3. セカンドインパクト症候群の予防	26
<b>3章 学校における救命救急の体制づくり</b>	<b>27</b>
ふだんの生活の中で取り組む「救命救急」	
1 学校における危機管理体制	
1. 救急処置体制の構築に必要な条件	28
2. 緊急事態発生時の対応マニュアルの作成	28
2 救急処置のための保健室づくり	
1. 保健室の環境づくり	30
2. 救急処置の判断基準の明確化	30
3. 持ち出し用救命救急グッズの整備	30
3 救命救急に関する校内研修	
1. 多様な研修方法	31
2. 研修計画	31
3. 救命救急シミュレーション	31
4. 救命救急シミュレーション実施の成果	32
5. 救命救急シミュレーション実施に向けて	33
資料Ⅲ	33
補足説明 DVD作成で留意したこと	34



Physical Assessment